

ねえ、何してるの？早くしなさいよ
何回言ったらわかるのよ？
ホントだめね、もう大嫌い！
次片付けなかったら捨てるからね



早く片付けて。このおもちゃを片付けて、
その箱に入れてね。次はこのおもちゃを
この箱に入れて。

裏面の正解例

何をしてほしいかを1つ1つこま切れで具体的に指示している。

はい手を動かしてー
手動かしてねー

クドクドクドクドあれやこれやと言わず
同じ指示を淡々と繰り返すくらいでいい

コツ通りにやっても子どもが言うこと聞かない時は
1人でやるのはまだ難しいのだなと割り切ること。
そして、子どもに1人でやらせることにこだわらず

「手伝う・一緒にやる」がいい



(問1)

以下の内容は、言うことを聞かない子どもに対して親が
ついつい言ってしまうがちな言葉かけですが、良くない
ところがあります。それはどこでしょうか？

(配点15点)

ねえ、何してるの？ 早くしなさいよ
何回言ったらわかるのよ？
ホントだめね、もう大嫌い！
次片付けなかったら捨てるからね

正解は中に

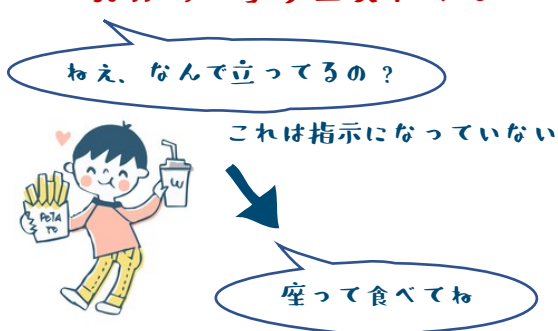


(答え) 全て良くありません。

前のページに書いてあるような言葉かけは
子どものやる気をうばう言葉かけとされています。

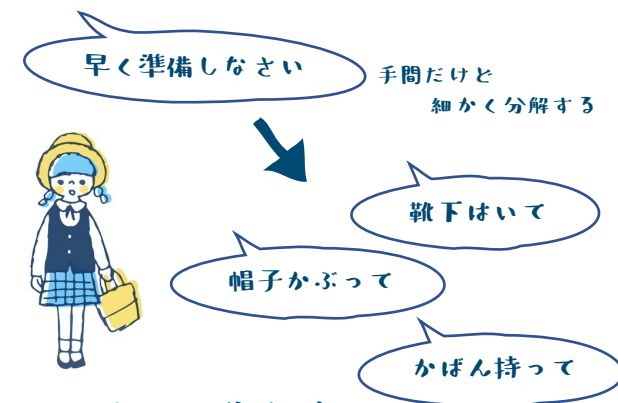
子どもにしてほしいことをお願いする時の3つのポイント

何をしてほしいかを
具体的にリクエストする



「・・・してね」とやってほしいことを
具体的にリクエストする。

できるだけこま切れにして伝える



細切れで具体的な指示の方が
人は行動にうつしやすい

人格否定したりとがめたり
おどしたりする言葉は不要



やる気を失い、相手はバリアを張るだけ。
自分の感情をぶつけているだけの言葉。

つまりこういうこと

リクエストの形になっていない

こま切れでも具体的でもない

とがめている

職場の上司からこれ言われて
やる気出るわけがない。

ねえ、何してるの？ 早くしなさいよ、何回言ったらわかるのよ？

ホントだめね、もう大嫌い！次片付けなかったら捨てるからね

人格否定している

人格否定している

おどしている

正解例は裏に

このリーフレットの使い方

重要！

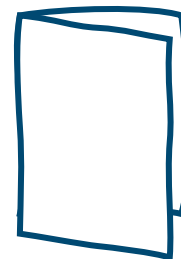
印刷方法

両面印刷し、**真ん中で折って**、ミニリーフレットっぽくしてください。

(真ん中で折って使うことを想定して内容を構成しています)

両面印刷をする際には「**短辺を綴じる**」を選択して印刷してください。

そうしないと、表面と裏面で上下反対に印刷されてしまいます。



折らないで渡すと
内容がわかりにくくなります。

印刷はカラー・モノクロのどちらでも対応していますが、
断然カラー刷りがお勧め。

どう使うの？

保護者の方との面接の中で「**お子さんへの普段の声かけで参考になるかもしれません**」と言って渡して、一緒に読み合わせをしながら説明したり、面接を終わる時に「**お子さんへの関わりの参考に、お時間があったらお読み下さい**」と言って渡したりしてください。

